

暮らしのなかに

一人一人が少し工夫するだけで、誰かの優しい暮らしにつながります。できることから一つずつ、暮らしのなかに取り入れてみませんか。

富士山を守り未来につなぐ

エス ディー ジー ズ

富士山SDGs

富士宮市に住む私たちが、これからもずっとこのまちで住み続けるためにみんなで取り組む目標です。

できることから一つずつ、一人ひとりが意識して行動しましょう。

ここでは富士宮市の取り組みを紹介します。

1 貧困をなくそう



生活に苦しむ人への支援を充実させ、誰もが十分な食事や教育、医療を受けられるようにする

多くの支援機関が関わり、病気や失業、ひとり親家庭など、さまざまな理由で生活に困っている人へ家賃の補助、小中学校の給食費や学用品費の助成、食料支援などを行い、生活の安定と自立を支援します。



富士宮市のSDGsへの取り組みを市公式ウェブサイトで紹介しています。



ID 2662

フードドライブ



家庭で使う予定のない食品を集め、市社会福祉協議会やフードバンクふじのくにを通して、生活に困っている人へ届けています。市だけでなく、市内のスーパーや企業でも回収が行われるなど、支援の輪が広がっています。

フードドライブをテーマにした特設コーナーを中央図書館に設けるなど、周知啓発にも努めています。